

# EIMEI経営レター

英知で読み解き、明快に決める

株式会社 エイメイコンサルティング | 代表取締役 高橋英明

こんにちは。いつもEIMEI経営レターをご覧いただき、ありがとうございます。今、経営者の仕事は「現場を回す」こと以上に、判断の質を上げることへ移っています。人手は増えにくく、制度は複雑化し、金融機関からの提案も多様化する。そんな環境では、努力量よりも「何を選び、何を断つか」で会社の結果が変わります。私たちが今月お伝えしたいテーマは、二つです。

一つは、資金と資産の考え方を“守り”から“設計”へ変えること。大企業は本業だけでなく、金融収益を含めて資金を運用し、財務を安定させています。中小企業も同じ発想で、会社と経営者のバランスシートを整え、いざという時に守れる基盤を作る必要があります。

もう一つは、意思決定のスピードを上げること。会議で話したことが曖昧なまま流れると、決めるべきことが先送りになります。AIを活用して議事録を“材料化”し、結論・宿題・期限を見える化することで、迷いを減らし、次の一手が出る状態を作ります。私たちは、税務・会計の枠に留まらず、社長が判断に戻れる環境を整えます。ゆとりをつくり、仕事も人生も思い切り楽しめる経営へ。今月もどうぞよろしくお伝えいたします。



。社外CFOという選択——守りを固め、攻めに転じるために

NEWSLETTER 03

経営者の仕事は、利益を出すことだけではありません。

資金を守り、資産を育て、いざというときに会社と家族を守れる体制を整えることもまた、経営の重要な責任です。ところが実際には、本業に追われる中で、財務は「税務処理の延長」になりがちです。節税や借入の相談はあっても、会社全体のバランスシートを設計し直す機会は多くありません。

私たちが開始する「社外CFOサービス」は、そこに踏み込みます。税務・財務分析を起点に、資金調達最適化、資産運用・資産形成の設計、保険の適正化、不動産活用、返済計画の見直し、財産台帳の整備、相続を見据えた準備までを一気通貫で支援します。単なる助言ではなく現状分析→選択肢整理→計画立案→実行支援という流れで、判断を具体的な行動に落とし込みます。

大企業が本業以外の収益を戦略的に活用しているように、中小企業も「本業+資産からの収益」という視点を持つことで、財務の安定度は大きく変わります。守りを固めることで、いざ攻めるときに資金を投入できる。採用、新規事業、設備投資など、決断の幅が広がります。

守るためだけの財務ではなく、攻めるための財務へ。堅固に守り、果敢に攻める。

その土台を整える伴走者として、社外CFOは機能します。ご関心のある方は、ぜひ個別にご相談ください。





# EIMEIコンサルティング

Tax / Human resources / Finance News

## 経営アップデートNEWS

### TAX NEWS | 2026年度税制改正：不動産オーナーが押さえる3点

1) 貸付用不動産の評価見直し：相続・贈与の前5年以内に「対価を伴い取得／新築」した貸付用不動産は、原則「通常の取引価額相当（取得価額を基に算定した価額の80%等）」で評価。相続直前の購入による節税効果は限定。 2) “5年超保有”が前提：取得から5年を経過すれば従来評価に戻るため、短期スキームより長期保有を前提に設計を。 3) 不動産小口化商品は厳格：任意組合型などは取得時期にかかわらず一律で「通常の取引価額相当」で評価方針。資産配分の再点検を推奨。

### SUBSIDY① | ものづくり補助金（23次）：賃上げ要件の注意点3つ

1) 賃上げは“基本要件”：事業計画期間（3～5年）で、従業員1人あたり給与支給総額の年平均3.5%以上が必須。申請時に目標設定し、従業員等への「表明」も必要。 2) 未達は返還リスク：最終年度に目標未達の場合、未達成率に応じて補助金返還の可能性。表明が無い場合は取消・返還となり得るため要注意。 3) 算定ミス注意：対象は「各年度で全月分の給与等の支給を受けた従業員」中途入社・退職は除外、パート等は就業時間換算。給与定義の混在にも注意。

### SSUBSIDY② | 成長加速化補助金（第2回）：申請前に確認する3点

1) “成長投資”支援：売上100億円超を目指す企業の大胆な投資（設備・建物等）を後押し。成長戦略と投資計画の統合が前提。 2) 対象・規模の目安：売上高10億円以上～100億円未満の中小企業／補助額5,000万円～最大5億円／補助率1/2／投資額1億円以上／事業期間は交付決定から24か月以内。 3) 鍵は「100億宣言」＋賃上げ試算：申請時まで「100億宣言」の公表が必須。宣言と申請内容のズレは不利。賃上げ要件も踏まえ、「投資→成長→賃上げ」を数字で一貫説明できるよう事前試算を。

## Event Information

### 2時間で完成：社長のための“AI経営参謀ノート”の作り方(NotebookLM)

#### + “簡易AI秘書プロジェクト”(ChatGPT)

生成AIを「調べる／まとめる」で終わらせず、実務で回る“型”に落とし込む実践セミナーです。前半は「AI経営参謀ノート」を作成、後半は「簡易AI秘書プロジェクト」作成。2時間で「理解」と「持ち帰って使える」を両立。



◀お申込みはこちら

セミナーの詳細確認とお申込みはこちらのQRコードを読み込みください

【開催日程】2026年3月14日(土)15:30～17:30

【開催場所】高橋公認会計士事務所

【定員】6名 【受講料】無料

### SUBURI合宿 | 経営の“素振り”を2日で体感

ボードゲーム「SUBURI」。経営の“現実”が、そのまま出る経営シミュレーションです。「自己資本比率 × 経常利益率」で勝敗が決まる。利益だけでは見えない、数字で経営を読む力が鍛えられます（前回の私は最下位…笑）。



◀お申込みはこちら

セミナーの詳細確認とお申込みはこちらのQRコードを読み込みください

【開催日程】2026年5月1日(金)13:00～翌日自由行動

【開催場所】民宿藤太郎(岐阜県恵那市)

【定員】12名 【受講料】33,000円(一泊二食+懇親会費込)

### 勝ち組経営者の財務戦略 社長と会社にトントンお金を残す資金繰り勉強会

コロナ禍の返済開始で資金繰り不安が高まる中、売上を無理に増やさず、手元資金を6ヵ月～1年で1.5倍～2倍に増やす会社があります。本勉強会では、その差を生む財務戦略と資金繰り改善の実務を具体的に解説します。



◀お申込みはこちら

セミナーの詳細確認とお申込みはこちらのQRコードを読み込みください

【開催日程】2026年5月13日(水)10:00～12:00

【開催場所】名古屋商工会議所3F 第2会議室

【定員】10名 【受講料】3,000円